

水晶体再建術併用マイクロフックトラベクトミー後の前房出血と一過性眼圧上昇の関係

1. 研究の対象

2019年1月1日から2021年8月31日までに当院で、白内障手術併用マイクロフック線維柱帯切開術を受けられた方

2. 研究目的・方法

◆ 研究の目的

緑内障点眼薬にて眼圧コントロール不能な緑内障と白内障を有する症例に対して、白内障手術併用マイクロフック線維柱帯切開術を行った際、術後合併症として高頻度で前房出血を来します。またそれに伴うと思われる一過性眼圧上昇を発症することも多いです。しかし、是術後の前房出血に伴わない一過性眼圧上昇を認めることもあり、本研究にて、前房出血と一過性眼圧上昇の発症率また相関性を評価することで、術後合併症の発症頻度を軽減することを目的とします。

◆ 研究の方法

カルテ記録から、白内障手術併用マイクロフック線維柱帯切開術の術前の視力・眼圧・緑内障点眼本数、年齢、性別、原疾患、術後の視力・眼圧・緑内障点眼本数、術後合併症、手術時間を調査し、検討します。

研究期間 倫理委員会承認日～2024年5月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢・性別・病歴・治療歴・眼科検査結果・カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部附属病院眼科

電話番号:088-880-2638 研究代表者:高知大学医学部眼科学講座 三浦 悠作